



地デジ広報を ご覧いただけますか？

UHB データ放送のトップ画面から
「地デジ広報」のボタン
を選んでいただくことで、
天塩町からのお知らせをご覧いただけます。

戸籍のお知らせ

※掲載にご同意いただいた方のみ掲載しておりますので、ご了承願います。

★お誕生おめでとうございます
該当なし

●結婚おめでとうございます
該当なし

◆ごめいふくをお祈りします

(更岸中央)
赤塚 スミ子 さん (94歳)

(山手通り)
加藤 鈴代 さん (82歳)

ご厚志のご紹介

■天塩町へ

《まち・ひと・しごと創生寄付(若者が希望をもてる未来を創る事業)》
セイコーシステム

エンジニアリング株式会社 様

■天塩町社会福祉協議会 愛情銀行へ

《社会福祉のために》

天塩町 (株) 阿部 組 様

《香典返しとして》

更岸中央 赤塚 龍美 さん
山手通り 村岡 三代子 さん

編集後記

♪いつも「広報てしお」を愛読いただき有難うございます。広報担当の菅原・菅野です。

♪年明け早々、元日に能登半島地震が発生、翌2日には、羽田空港での事故が起き、新年冒頭から、不安で落ち着かない気持ちで過ごした方も多いのではないのでしょうか。情報の伝達という観点で今回の震災では、インターネット、特にSNS上でのデマ・誤情報が多数拡散され広まり、実際の被災状況と異なる誤情報が流布された問題があります。歴史的に人間社会において災害とデマは密接に連動してきましたが、昨今ではインターネットやSNSの普及により、デマや誤情報の拡散スピードと範囲はかつてない規模で増大しています。デマは多くの場合、感情にダイレクトに訴えたり、誰かに「伝えたい」「教えたい」という欲求を刺激するような構造になっていて、恐怖・不安・怒りなどの感情によってデマは拡散されやすい傾向があるようです。また、デマの拡散はネットに限らず家族・友人・知人との直接的な会話によるものも多く、デマや誤情報の防衛のためには、身近な人からの情報であっても、直ぐに信じることを避け、慎重に客観的多角的に情報に向き合うべきなのではないでしょうか。

♪広報紙への記事掲載や取材のご依頼などございましたら、お気軽に企画商工課広報情報係までお問合せ・ご連絡ください。

※能登半島地震災害の義援金のご案内は7ページに掲載しています。

ひとのうごき



---人口---
2,733 人 (- 9)
男 1,386 人 (- 4)
女 1,347 人 (- 5)

---世帯数---
1,464 世帯 (- 3)
(令和5年12月31日現在)

公式LINE 配信中!
←友だち登録はこちらから!

今月の納税 納期 2/29
・国民健康保険税 (9期)

App Store (iOSの方)
Google Play (AndroidOSの方)

防災情報配信システム @InfoCanal (アットインフォカナル)
ダウンロードはこちらから!